

# 第 2 次 四 條 畷 市 行 財 政 改 革 プ ラ ン

(平成 2 9 年度～平成 3 3 年度)

## 平成 2 9 年度進捗評価シート

- |                |  |
|----------------|--|
| 区分 A) 全庁的取組み   | 市民生活への影響が大きいものなど、特に重要な項目（半期に一度の評価）             |
| 区分 B) 課を超えた取組み | 部を超える、超えないに関わらず、複数の課で歩調を合わせて取り組むべき項目（四半期ごとの進捗） |
| 区分 C) 各課の取組み   | それぞれの課が取り組む項目（四半期ごとの進捗）                        |

### ○年間評価点について

分母は3点×取組み期数、分子は取組み期ごとの評価点  
(四半期ごとの満点は3点、年間通じての取組みであれば、3点×4期で12点が分母となる)

### ○評価点のつけ方

- 3点・・・「計画通り」
- 2点・・・「ほぼ計画通り」
- 1点・・・「計画通りに進んでいない」
- 0点・・・「未着手」

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容				方針1	①・1	項目	市税の徴収率向上							
年度				H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31(2019)年度	H32(2020)年度	H33(2021)年度		H33(2021)年度				
実施内容	徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。 (※平成28年度徴収率：96.5%)			目標	徴収率目標 96.9%	徴収率目標 97.3%	徴収率目標 97.7%	徴収率目標 98.1%	徴収率目標 98.5%					
				・徴収率向上のための対応策を随時実施										
				目標効果額	調定額の0.4%の額	調定額の0.8%の額	-	-	-					
所管課	税務課及び徴収対策課			区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	総務部長		評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29(2017)年度	今年度の目標		年間実施項目	① 納付方法の拡大及び検討(クレジット納付)	計画	クレジット納付導入検討	導入スケジュールの調整		予算要求			導入準備		
	徴収率目標 96.9%				実績	クレジット納付導入検討	導入スケジュールの調整		予算要求			導入準備		
	・徴収率向上のための対応策を随時実施			② 口座振替推進(口座登録キャンペーン)	計画	口座登録キャンペーン周知・広報						結果通知		
					実績	口座登録キャンペーン周知・広報						結果通知		
	目標効果額			実績効果額	③ 個人住民税の特別徴収一斉指定(指定予告の通知)	計画							通知	
						実績							通知	
	調定額の0.4%の額			28,432千円	④ 徴収事務の共同処理(大阪府域地方税徴収機構継続参加)	計画	検討会への出席・参加表明				予算要求			派遣職員の設定
						実績	検討会への出席・参加表明				予算要求			派遣職員の設定
	年間評価点			コメント	⑤ コールセンター、投函業務員の改革	計画			計画	他市調査	検討・予算要求			
						実績			計画	守口市視察	機構改革実施により継続検討			
12/12		徴収率効果額ともに達成	振返り	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3		
				コメント	平成29年度の目標徴収率どおりの96.9%を達成した。今後とも徴収率向上の努力を進めて頂きたい。									

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・2	項目	国民健康保険料の徴収率向上							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。 (※平成28年度徴収率：76.9%)			目標	徴収率目標 77.2%	徴収率目標 79.2%	徴収率目標 81.2%	徴収率目標 83.2%	徴収率目標 85.2%					
				・徴収率向上のための対応策を随時実施										
				目標効果額	調定額の0.3%の額	調定額の2.3%の額	-	-	-					
所管課	保険年金課及び徴収対策課			区分	B 課を超えた取組み		実施責任者	健康・保険担当部長 健康福祉部長		評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標		年間実施項目	① 滞納整理体制の確定、効率的な財産調査、滞納整理の実施	計画	策定 随時実施								
	徴収率目標 77.2%				実績	策定 随時実施								
	・徴収率向上のための対応策を随時実施				② 大阪府域地方税徴収機構への参加	計画	予告送付	引継	随時滞納整理の実施、公売実施					返還
						実績	予告送付	引継	随時滞納整理の実施、公売実施					返還
	目標効果額 実績効果額				③ コールセンター、投函業務員の任用による納付催告等	計画	計画	募集		面接	随時実施 (コール：8月～3月) (投函員：10月～3月)			
			実績	計画		募集		面接	随時実施 (コール：8月～3月) (投函員：10月～3月)					
	調定額の0.3%の額		7,722千円	④	計画									
					実績									
	年間評価点		コメント	振返り	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
12 /12		徴収率効果額ともに達成	コメント		平成29年度の目標徴収率77.2%を上回る77.4%を達成した。今後とも徴収率向上の努力を進めて頂きたい。									

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

5年間の実施項目及び内容		年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度					
実施内容	徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。 (※平成28年度徴収率 75・8%)	目標	徴収率目標 77.0%	徴収率目標 78.0%	徴収率目標 79.0%	徴収率目標 80.0%	徴収率目標 81.0%					
		目標効果額	調定額の1.2%の額	調定額の2.2%の額	-	-	-					
		・徴収率向上のための対応策を随時実施										
所管課	子ども政策課 (子ども政策課及び徴収対策課)	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者 健康福祉部長 (子ども未来部長)	評価者	副市長	評価周期 四半期ごと					
今年度の実施内容と振返り			月	第1四半期	第2四半期(上半期)	第3四半期	第4四半期(下半期)					
平成29 (2017) 年度	今年度の目標		年間実施項目	① 共通事案における滞納整理	計画	計画策定						
	徴収率目標 77.0%				実績	計画策定						
	・徴収率向上のための対応策を随時実施			② 機構改革検討委員会への参画、 債権回収検討会議の実施	計画	随時実施						
					実績	随時実施						
	目標効果額 実績効果額			③ 徴収対策課への移管手続き調整	計画				計画的な移管手続きにかかる打合せを実施			
					実績				計画的な移管手続きにかかる打合せを実施			
	調定額の1.2%の額 -1,426千円			④ 徴収対策課との滞納整理の実施	計画	随時実施						
					実績	随時実施						
	年間評価点 12 /12			コメント 徴収率効果額ともに未達成	振返り	⑤ 保育料に関する研修会の実施	計画			研修計画策定	研修会実施	
							実績			研修計画策定	研修会実施	
			進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
			コメント	平成29年度の目標徴収率77.0%のみならず、平成28年度の徴収率の75.8%を下回る結果となり、かなり厳しい状況であるが、次年度以降は徴収対策課と連携し、徴収率の向上に努めること。								

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・4	項目	幼稚園保育料の滞納額の縮減							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	平成28年度末の滞納額（※平成28年度末滞納額：53万円）から滞納額を30%縮減する。			目標	目標残額 48万円	目標残額 43万円	目標残額 41万円	目標残額 39万円	目標残額 37万円					
				・徴収率向上のための対応策を随時実施										
				目標効果額	50千円	50千円	-	-	-					
所管課	子ども政策課			区分	C 各課の取組み	実施責任者	子ども政策課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと			
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期	第4四半期(下半期)			
	今年度の目標		年間実施項目	①	分納分の確実な徴収	計画	状況確認							
	目標残額 48万円				実績	状況確認								
	・徴収率向上のための対応策を随時実施				②	納付勧奨	計画							納付勧奨
					実績									納付勧奨
					③		計画							
	目標効果額		④		実績									
	実績効果額		⑤		計画									
	50千円		80千円		実績									
	年間評価点	コメント	振返り	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3		
12 /12	効果額達成	目標達成、分納分の納付が確実にされるよう努めた。	コメント	次年度以降も引き続き、分納分の確実な徴収を行うとともに、分納に応じない者については、適切な対応をすること。										

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

5年間の実施項目及び内容		年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度						
実施内容	徴収率の向上と滞納額の縮減により、負担の公平性と自主財源の確保を図る。 (※平成28年度徴収率：89.0%)	目標	徴収率目標 90.0%	徴収率目標 90.2%	徴収率目標 91.0%	徴収率目標 91.6%	徴収率目標 92.4%						
		目標効果額	調定額の1.0%の額	調定額の1.2%の額	-	-	-						
		所管課	地域教育課 (青少年育成課)	区分	C 各課の取組み	実施責任者	地域教育課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと		
今年度の実施内容と振返り		月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)				
平成29(2017)年度	今年度の目標	年間実施項目	①	納付勧奨	計画						過年度分催告		
	徴収率目標 90.0%		実績								過年度分催告		
	・徴収率向上のための対応策を随時実施		②	督促状の訪問交付 分納相談	計画	督促状の訪問交付							
			実績	督促状の訪問交付									
	目標効果額		実績効果額	③	利用料口座振替申請	計画							口座振替申請
				実績									口座振替申請
	調定額の 1.0%の額		-817千円	④		計画							
				実績									
	年間評価点		コメント	振返り	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3
					コメント	滞納者については、次年度の利用申込み時に精算を求めるなど、利用者間で不公平が生じないように留意すること。							
12 /12	徴収率効果額ともに未達成												

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート			方針1	①・6	項目	債権一元化による業務効率化							
5年間の実施項目及び内容			年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	各所管課の債権（公債権・私債権）の徴収一元化を検討する。		目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修による職員の徴収能力の向上</li> <li>債権回収検討会議の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>債権回収条例の制定</li> <li>関係各課との調整</li> </ul>		調整が整い次第実施					
			目標効果額	検討後に設定	検討後に設定	-	-	-					
			所管課	徴収対策課及びその他所管課	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振り返り			月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標			①	債権回収にかかる研修の実施	計画						研修実施	
					実績							未実施	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修による職員の徴収能力の向上</li> <li>債権回収検討会議の実施</li> </ul>			②	債権回収検討会議の開催	計画	債権回収検討会議の開催						
					実績			検討会議開催					
				③	計画								
					実績								
				④	計画								
					実績								
	目標効果額	実績効果額		⑤	計画								
検討後に設定	-		実績										
年間評価点	コメント	振り返り	機構改革検討で公債権の一元化に重点を置いたので、私債権までの検討には至らなかった。他市事例を参考に、全庁的に引き続き取り組んでいく。			進捗評価		計画通り	3	計画通り	3	未着手	0
6 / 9						コメント		次年度以降、債権回収に係る研修を実施するとともに、私債権についても徴収一元化の検討を進められたい。					

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・7	項目	債権徴収の委託								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	債権回収業務の民間委託による徴収業務の効率化を検討する。			目標	・他市の状況調査	・費用対効果の検討 ・委託可能業務の検討			・費用対効果が見込める場合は、準備が整い次第実施						
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-						
				所管課	徴収対策課及びその他所管課	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと		
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)				
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	① 任期付府税0Bの任用	計画	継続任用								
					実績	継続任用									
	・他市の状況調査				② 他市状況調査	計画	他市状況調査								
					実績	他市状況調査									
	目標効果額				③ コールセンター、投函業務員の改革あり方改善	計画				計画	他市調査	検討	予算要求		
					実績				計画	他市視察		機構改革実施により継続検討			
					④	計画									
					実績										
					⑤	計画									
					実績										
年間評価点	コメント	振返り	債権回収業務の民間委託についてはほとんど取り組めていない。H30年度以降に取組みを行っていくものとした。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3			
12 /12				コメント	平成30年度から、弁護士の採用を予定していることから、弁護士と協議のうえ検討を進められた。										



方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・8	項目	保育料の口座振替推進による業務効率化						
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度				
実施内容	口座振替納付の推進による、徴収業務の効率化を図る。			目標	70.0%	72.0%	77.0%	81.0%	85.0%				
				目標効果額	徴収率の向上に含まれる								
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則改正の検討</li> <li>・口座振替納付の勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口座振替納付の勧奨</li> <li>・規則改正の実施</li> <li>・保護者への通知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則口座振替での納付依頼を実施</li> </ul>							
所管課	子ども政策課			区分	C 各課の取組み	実施責任者	子ども政策課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと		
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)	
	今年度の目標		年間実施項目	① 口座振替納付の勧奨	計画	通知				通知			
	70.0%				実績	通知				通知			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規則改正の検討</li> <li>・口座振替納付の勧奨</li> </ul>			②	計画								
					実績								
	目標効果額 実績効果額			③	計画								
					実績								
	徴収率の向上に含まれる			④	計画								
					実績								
	年間評価点			⑤	計画								
実績													
6 / 6		振返り	目標達成（平成29年度3月分の口座登録率74.1%）保育料決定通知と併せて口座振替納付の推奨を行い若干ではあるが、口座振替納付の率が上昇した。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3					
		コメント		コメント	他の方策についても多角的に検討を続けること。								

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・9	項目	クレジット納付の導入による業務効率化					
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度			
実施内容	クレジット納付の導入により、利便性の向上及び徴収業務の効率化を図る。			目標	・庁内及び関係機関との調整 ・対象税目（市税）の確定	・実施（市税）	・その他の徴収対象は、所管課ごとに、準備が整い次第実施					
				目標効果額	徴収率の向上に含まれる							
所管課	税務課及び他所管課			区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期	第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)	
	今年度の目標				①	庁内及び関係機関との調整	計画	導入に向けた検討	導入スケジュールの調整		予算要求	契約準備
						実績	導入に向けた検討	導入スケジュールの調整		予算要求	契約準備	
	・庁内及び関係機関との調整 ・対象税目（市税）の確定				②	対象税目の確定	計画				対象税目の確定	
						実績				対象税目の確定		
					③	計画						
						実績						
	目標効果額 実績効果額				④	計画						
						実績						
	徴収率の向上に含まれる				⑤	計画						
実績												
年間評価点		コメント		振返り 目標達成	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
12 /12					コメント	予定通りの進捗となっている。30年度については、市民の皆様への十分な周知に努められたい。						

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

5年間の実施項目及び内容			年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度			
実施内容	ペイジー等の導入による利便性の向上と徴収業務の効率化を検討する。		目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果等の検討</li> <li>・共通納税システムの動向把握</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果が見込める場合は、準備が整い次第実施</li> </ul>					
			目標効果額	徴収率の向上に含まれる							
所管課	税務課及びその他所管課		区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り			月	第1四半期	第2四半期(上半期)	第3四半期	第4四半期(下半期)			
	今年度の目標			① 共通納税システムの動向把握	計画	国等の通知や説明会で動向の把握					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果等の検討</li> <li>・共通納税システムの動向把握</li> </ul>			年間実施項目	②	計画	国等の通知や説明会で動向の把握				
					③	計画					
	目標効果額		実績効果額	④	計画						
	徴収率の向上に含まれる				計画						
	年間評価点		コメント	振返り	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3		
	6 / 6		コメント		引き続き、eLTAXを利用した共通納税システムの動向の把握に努められたい。						

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	①・11	項目	口座振替済通知書の廃止による業務効率化								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度		H33 (2021) 年度		H33 (2021) 年度		
実施内容	手続き等で必要となるものを除き、口座振替済通知書の送付を原則廃止し、コスト削減と業務効率化を図る。			目標	・市民への周知等の実施	・実施									
				目標効果額	-	513千円	-	-	-	-					
所管課	税務課及びその他所管課			区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長		評価者	副市長		評価周期	四半期ごと		
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				①	他市調査及び影響調査			計画				実施		
						実績				実施					
	・市民への周知等の実施				②	平成29年度分通知で翌年度から廃止を周知(個人住民税・固定資産税)			計画				H29の通知で周知		
						実績				H29の通知で周知					
					③				計画						
						実績									
	目標効果額		実績効果額		④				計画						
	-		-			実績									
					⑤				計画						
実績															
年間評価点	コメント			振返り	進捗評価			計画通り		3	計画通り		3		
6/6					目標達成					市民向け周知に怠りの無いようにされたい。					

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	②・1	項目	使用料、手数料、負担金の見直し									
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度							
実施内容	消費税率の改定に併せて全庁的に受益者負担金等の見直しを検討する。			目標	・近隣市の動向把握	・庁内検討 ・見直し案の決定	・見直し後の料金適用 (10月～)									
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-							
				所管課	財政課及びその他所管課	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半期ごと			
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)					
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	①	近隣市の動向把握	計画								動向把握	
	・近隣市の動向把握				②	計画										動向把握
						実績										
	目標効果額				③	計画										
						実績										
	-				④	計画										
						実績										
	年間評価点				⑤	計画										
						実績										
	3 / 3				振返り	目標達成 具体的な内容については、平成30年4月に開催される河北事務担当者会議で詳細把握を行う。	進捗評価									計画通り
			コメント												法改正の動向を注視すること。	

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	②・2	項目	がん検診自己負担金の見直し								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	適正な受益者負担について検討する。			目標	・他市の状況調査	・課題抽出 ・大東市との調整	・医師会及び検診実施機関との調整が済み次第、実施についての検討								
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-						
				所管課	保健センター	区分	C 各課の取組み	実施責任者	保健センター所長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと		
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	①	大阪府のがん検診に関する調査結果から他市の状況を把握		計画	大阪府の調査		調査結果確認			
	・他市の状況調査					②		計画							
						③		計画							
						④		計画							
						⑤		計画							
	目標効果額	実績効果額			実績										
	年間評価点	コメント	振返り	大阪府の調査を利用することで、府内他市の状況確認をした。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3						
	6 / 6		コメント	受診率向上策と併行して検討を続けること。											

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	②・3	項目	高齢者予防接種自己負担金の見直し							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	適正な受益者負担について検討する。			目標	・他市の状況調査	・課題抽出 ・大東市との調整	・医師会及び検診実施機関との調整が済み次第、実施についての検討							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	保健センター	区分	C 各課の取組み	実施責任者	保健センター所長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				①	予防接種5市会議（会議の中で他市状況を把握）	計画				会議			会議
						実績				会議			会議	
	・他市の状況調査				年間実施項目	②	計画							
							実績							
	目標効果額				③	④	計画							
							実績							
	-		-		⑤	④	計画							
							実績							
	年間評価点	コメント	振返り	近隣市との会議の場を利用して、他市の状況を確認した。	進捗評価		計画通り		3		計画通り		3	
6 / 6		コメント										引き続き情報共有を行うこと。		

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	②・4	項目	一般家庭ごみにかかる処理手数料の徴収							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	一般家庭ごみに係る処理手数料について検討する。			目標	・他市の状況調査	・粗大ごみ一部有料化に伴う減量効果についての検証	・有料化についての課題抽出 ・近隣市の状況把握	・検証結果等をもとに、一般ごみ有料化についての方向性を検討						
				目標効果額	-	-	-	-	-					
				所管課	生活環境課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	生活環境課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				年間実施項目	① 他市の状況調査 (聞き取り調査)	計画					調査		
	・他市の状況調査					②	計画						調査	
						③	計画							
						④	計画							
						⑤	計画							
	目標効果額	実績効果額	-	-	実績									
	年間評価点	コメント	3 / 3	振返り	北河内各市では、一般化系ごみの有料化実施団体は無く、近隣では、生駒市が実施していたことを把握した。	進捗評価				計画通り	3			
					コメント					近隣市との情報交換を密に行うこと。				



方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	②・5	項目	し尿処理（浄化槽汚泥）手数料の徴収							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29（2017）年度	H30（2018）年度	H31（2019）年度	H32（2020）年度	H33（2021）年度					
実施内容	公共下水道整備区域内の浄化槽汚泥について、下水道への切り替え促進を図る観点から、有料化を検討する。			目標	・他市事例の研究	・有料化についての検討	準備が整い次第実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	生活環境課及び下水道課	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	都市整備部長 (市民生活部長)	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				年間実施項目	①	他市事例調査（聞き取り調査）		計画		調査			
						実績		調査						
						②			計画					
						実績								
						③			計画					
					④			計画						
					⑤			計画						
					実績									
	目標効果額		実績効果額		振返り	進捗評価		計画通り 3						
年間評価点		コメント		北河内では、枚方市、寝屋川市が実施済であることを把握した。		コメント		引き続き他市の状況の確認を行うこと。						
3 / 3														

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	②・6	項目	無料施設の有料化（駐車場等）								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29（2017）年度	H30（2018）年度	H31（2019）年度	H32（2020）年度	H33（2021）年度						
実施内容	市役所の駐車場等、使用料を徴収していない施設の有料化を検討する。			目標	・他市事例の研究	・有料化を検討すべき施設の抽出	・抽出した施設の費用対効果の検討	・費用対効果が見込める施設については、準備が整い次第実施							
				目標効果額	-	-	-	-	-						
				所管課	総務課及びその他所管課 (施設再編室及びその他所管課)	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと		
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	①	他市事例の研究（聞き取り調査）		計画						調査
						②			計画						調査
						③			計画						
						④			計画						
						⑤			計画						
	目標効果額	実績効果額													
	-	-													
	年間評価点	コメント			振返り	他市の導入状況について、聞き取りを行った。		進捗評価					計画通り	3	
	3 / 3							コメント					周辺施設との整合を図りつつ検討すること。		

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	③	項目	税外収入の拡充							
5年間の実施項目及び内容				年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度					
実施内容	新たな税外収入及び既存収入増加策について検討する。			目標	・他市事例の研究 ・本市で実施可能な項目を抽出	・費用対効果の検討 ・関係機関調整	・準備が整い次第実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	財政課及びその他所管課	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと	
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振り返り			月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標			年間実施項目	①	他市事例の研究	計画						研究	
	・他市事例の研究 ・本市で実施可能な項目を抽出				②	研修参加	計画				研修			研究
					③	実施可能項目を抽出	計画				研修			抽出
					④		計画							未実施
					⑤		計画							
	目標効果額	実績効果額			計画									
	-	-			実績									
	年間評価点	コメント	振り返り		進捗評価					計画通り	3	ほぼ計画通り	2	
	5 / 6		全国研修会に参加するなどして、先進事例の研究は行ったが、実施可能項目の抽出にはいたらなかった。		コメント					新しい方策について更なる研究を続けること。				

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	④・1	項目	特定目的基金の整理と再編								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに即した活用を図るため、特定目的基金の整理、再編について検討する。			目標	・他市事例の研究	・庁内検討 ・対象基金の関係者等との調整	・条例改正等を実施	・整理、再編の実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-						
				所管課	財政課及びその他所管課	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半期ごと		
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	① 他市事例の研究	計画							研究	
						実績								研究	
	・他市事例の研究					②	計画								
						実績									
						③	計画								
					実績										
	目標効果額		実績効果額		④	計画									
					実績										
	-		-		⑤	計画									
				実績											
年間評価点	コメント	振返り	目標達成 府内市町村における各種基金設置状況を確認した。	進捗評価							計画通り		3		
3 / 3				コメント							十分な将来予測を行ったうえ進めること。				

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	④・2	項目	基金運用方針の見直し							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	より効率的な基金の運用を図るため、基金運用方針の見直しを検討する。			目標	・他市事例の研究	・基金運用方針改定案の策定	・新たな方針に基づく運用の実施							
				目標効果額	-	1,334千円	-	-	-					
				所管課	財政課及び会計課	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				年間実施項目	① 他市事例の研究	計画							研究
						②	計画							研究
						③	計画							
						④	計画							
						⑤	計画							
	目標効果額	実績効果額			実績									
	-	-			実績									
	年間評価点	コメント	振返り	目標達成 近隣自治体等の方針を収集し、研究を行った。	進捗評価							計画通り	3	
	3 / 3				コメント							引き続き他市の状況の確認を行われたい。		

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	⑤	項目	給与制度のあり方に関する検討								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	技能労務職への行政職給与表(二)導入などを検討する。			目標	・他市事例の研究	・現業職のあり方の検討	・検討結果を踏まえた調整を行う。								
				目標効果額	-	検討後に設定						-	-	-	
				所管課	人事課及びその他所管課			区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期	第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)				
	今年度の目標				年間実施項目	他市事例の研究									
	① 他市事例の研究					計画	他市事例の研究								
	・他市事例の研究					実績	技能労務職の職のあり方(方向性)検討								
						計画									
	目標効果額					実績									
						計画									
	-					実績									
						計画									
	年間評価点					実績									
計画															
4 / 12		コメント		振返り	進捗評価	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1						
				コメント	技能労務職の現状を見据えつつ、職員組合と充分協議のうえ進めること。										

方針1 公平、公正、適正な税等の負担と効率的な運営

行革プラン進捗管理チェックシート				方針1	⑥・1	項目	新地方公会計制度における日々仕訳の導入							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	新地方公会計制度において、現在実施中の期末一括仕分けから、より詳細かつ即応性のある日々仕訳の実施を検討する。			目標	・電算事業者との調整 ・課題抽出	・電算事業者との調整 ・職員研修の実施 ・処理マニュアルの作成	・実施							
				目標効果額	-	-	-	-	-					
				所管課	財政課及び会計課	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				年間実施項目	①	電算事業者との調整	計画				予算要求		調整
						実績					予算要求		調整	
						②	課題抽出	計画						抽出
						実績								抽出
						③		計画						
					④		計画							
					⑤		計画							
					実績									
	目標効果額	実績効果額			進捗評価					計画通り	3	計画通り	3	
-	-	年間評価点	コメント	振返り	目標達成導入に向けたロードマップなどについて、システム会社と協議した。				電算事業者との緊密な調整を図ること。					
6/6				コメント										





方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート				方針2	①・1	項目	電子入札の導入									
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度							
実施内容	電子入札についての調査、研究及び試行を実施する。			目標	・ 庁内現状把握	・ 他市事例の研究 ・ 予算措置 ・ 契約 ・ 電子入札システム業者決定	・ 電子入札システム導入 ・ 業者説明	入札案件30%		入札案件60%						
				目標効果額	-	-	-	-	-							
				所管課	総務課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	総務課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと			
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)					
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	① 庁内の現状把握	計画							現状把握			
	・ 庁内現状把握				② 他市視察	実績								現状把握		
						計画								視察		
	目標効果額				③	実績								視察		
						計画										
	-				④	実績										
						計画										
	年間評価点				⑤	実績										
						計画										
	3 / 3				振返り	他市導入のシステムを視察し、運用方法を確認した。							計画通り		3	
										費用対効果を充分検証のうえ進めること。						

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート				方針2	①・2	項目	入札方法選択基準の策定					
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度			
実施内容	入札の多様化に伴い、入札方法選択基準の策定を行う。			目標	・ 庁内現状把握 ・ 他市事例の研究	・ 選択基準の策定に係る 庁内調整	・ 入札方法選択基準の 策定					
				目標効果額	-	-	-	-	-			
				所管課	総務課及びその他所管課	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)	
平成29 (2017) 年度	今年度の目標			年間実施項目	① 他市事例の研究	計画	他市事例の研究					
	・ 庁内現状把握 ・ 他市事例の研究				② 総合評価落札方式に関する指針案の検討	実績	他市事例の研究					
						計画			指針案の検討			
	目標効果額				③	実績			指針案の検討			
						計画						
	-				④	計画						
						実績						
	-				⑤	計画						
						実績						
	年間評価点	コメント	振返り		先進市の総合評価落札方式の実施状況について確認した。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3
12 /12				コメント	本年度検討した指針案について、できるだけ早期に庁内調整を行うこと。							

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート				方針2	②	項目	包括管理委託の実施							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	電気設備、消防設備、空調設備など、施設保守にかかる業務の包括委託化を検討する。			目標	・ 庁内現状把握 ・ 他市事例の研究	・ 実施に向けての庁内調整	施設の契約更新の時期に合わせて、可能なものから順次実施							
				目標効果額	-	検討後に設定						-	-	-
				所管課	総務課 (施設再編室)			区分	C 各課の取組み	実施責任者	総務課長	評価者	行革担当部長	評価周期
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				年間実施項目	①	他市事例の研究		計画				他市事例の研究	
						②	庁内現状把握		計画				現状把握	
									実績				現状把握	
						③			計画					
									実績					
	目標効果額		実績効果額			④			計画					
									実績					
	-		-			⑤			計画					
									実績					
年間評価額	コメント			振返り		他市への聞き取りと庁内の現状を把握した。		進捗評価			計画通り 3		計画通り 3	
6 / 6							コメント			本年度の事例研究、現状把握をもとに、次年度の庁内調整を円滑に進めること。				

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート				方針2	③	項目	電力及びガス調達における一般競争入札の実施							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	平成30年度の電力調達契約の更改に伴い、ガスの調達も併せて実施する。			目標	・調達に係る他市事例の研究	・入札の実施								
				目標効果額	-	2,700千円	-	-	-					
				所管課	総務課 (施設再編室)	区分	C 各課の取組み	実施責任者	総務課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと	
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29 (2017) 年度	今年度の目標			年間実施項目	① 電力・ガスの一括調達に向けた検討	計画							検討	
						実績								検討
	・調達に係る他市事例の研究				② 他市事例の研究	計画								研究
						実績								研究
					③	計画								
						実績								
					④	計画								
	目標効果額 実績効果額					実績								
	- -				⑤	計画								
						実績								
年間評価点		コメント	振返り	一括調達に向け、次年度に入札を実施することを確認した。		進捗評価				計画通り		3		
3 / 3						コメント				次年度の入札を着実に実施すること。				

方針2 費用対効果の更なる追求

5年間の実施項目及び内容			年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度						
実施内容	指定管理者制度の未実施施設に対する導入の検討及び複数施設の一括指定管理など、指定管理者制度のあり方について検討する。			目標	・関係各課と指定管理制度の在り方を検討	・公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画をふまえて検討	・検討項目の内容を随時実施							
				目標効果額	-	-	-	-	-					
				所管課	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半期ごと		
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	① 対象施設、指定管理期間等の把握	計画							把握	
						実績								把握
	・関係各課と指定管理制度の在り方を検討				②	計画								
						実績								
	目標効果額				③	計画								
						実績								
	-				④	計画								
						実績								
	年間評価点				⑤	計画								
						実績								
3 / 3			振返り	平成27年度に指定管理者選定基準等、制度運用の見直しを関係課調整のもと、行っているが更なる改善に向け取り組む。										
コメント				進捗評価	計画通り 3									
			コメント	次年度は施設ごとの状況を踏まえた検討を行うこと。										

方針2 費用対効果の更なる追求

5年間の実施項目及び内容			年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度							
実施内容	給与の支払い等に係る計算事務の外部委託化を検討する。		目標	・他市事例の研究	・費用対効果の検討	・費用対効果が見込める場合は、実施に向けた調整をはじめ、準備が整い次第実施									
			目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-							
			所管課	人事課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	人事課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと			
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期	第2四半期(上半期)	第3四半期	第4四半期(下半期)							
平成29(2017)年度	今年度の目標		年間実施項目	① 他市事例の研究等	計画	他市事例の調査研究									
					実績	他市事例の調査研究、人事給与システム・出退勤システムの更改・導入を検討									
				②	計画										
					実績										
				③	計画										
					実績										
				④	計画										
					実績										
	目標効果額	実績効果額		⑤	計画										
					実績										
年間評価点	コメント	振返り	調査により、府内における給与計算事務の委託団体が少数であることを把握した。次年度は、出退勤システム導入後における費用対効果の検討を行う。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3			
12 /12				コメント	次年度のできるだけ早期に費用対効果の検討をはじめること。										

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート

			方針2	⑤・2	項目	庁舎管理業務員の業務委託							
5年間の実施項目及び内容			年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	庁舎管理業務員について、業務委託化を検討する。		目標	・他市事例の研究	・課題抽出 ・庁内調整	・実施に向けた調整、協議、規定整備等、準備が整い次第実施							
			目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
			所管課	人事課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	人事課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと	
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期	第2四半期(上半期)	第3四半期	第4四半期(下半期)					
平成29 (2017) 年度	今年度の目標		年間実施項目	① 他市事例の研究	計画	他市事例の調査・研究							
					実績	他市事例の調査・研究							
				②	計画								
					実績								
				③	計画								
					実績								
	目標効果額				④	計画							
	実績効果額					実績							
	-				⑤	計画							
						実績							
年間評価点	コメント	振返り	河北6市は、一部委託（警備・清掃）もしくは、本市同様、非常勤職員の任用であることを把握した。次年度はこの結果をもとに検討をすすめる。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
12 /12				コメント	次年度は、可能な限り課題抽出、庁内調整まで進めること。								

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート

5年間の実施項目及び内容			年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度							
実施内容	草刈及びスクリーン清掃業務の委託化を検討する。		目標	・実施に向けた検討	・費用対効果の検討	・現業職のあり方の検討を踏まえ、実施に向けた調整をはじめ、準備が整い次第実施									
			目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-							
			所管課	人事課及び他所管課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	人事課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと			
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期	第2四半期(上半期)	第3四半期	第4四半期(下半期)							
平成29(2017)年度	今年度の目標		年間実施項目	① 実施に向けた検討	計画	実施に向けた検討									
	・実施に向けた検討			②	計画	技能労務職の職のあり方検討									
				③	計画										
				④	計画										
				⑤	計画										
	目標効果額	実績効果額	④	実績											
	-	-	⑤	実績											
	年間評価点	コメント	振返り	技能労務職との兼ね合いがあるため、来年度も引き続き検討を続ける必要がある。	進捗評価	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1	計画通りに進んでいない 1						
	4 /12		コメント		コメント	次年度は、可能な限り費用対効果の検討まで行うこと。									



方針2 費用対効果の更なる追求

5年間の実施項目及び内容			年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度						
実施内容	総務省が平成21年に「地方公共団体における事務の共同処理の改革に関する研究会」から提出された報告書において、専門性が高いものや広域的に実施することが施策目的の達成に有効であると考えられる（監査、会計管理及び出納、保健福祉など）とされたものについて広域化共同処理の検討を行う。			目標	・他市事例の研究 ・対象事例の洗い出し	・近隣市の状況と意向の把握 ・対象業務のうち可能性のあるものを抽出	・実施に向けた意見交換の開始							
				目標効果額	-	-				-	-			
				所管課	企画調整課及びその他所管課 （政策推進課及びその他所管課）			区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	政策企画部長 （総合政策部長）	評価者	副市長	評価周期
平成29（2017）年度	今年度の実施内容と振返り			月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標			①	他市事例を挙げ、幅広い連携策について、近隣市と意見交換			計画			意見交換			意見交換
					実績				意見交換			意見交換		
	・他市事例の研究 ・対象事例の洗い出し			②				計画						
								実績						
	目標効果額    実績効果額			④				計画						
								実績						
	-                      -			⑤				計画						
								実績						
	年間評価点	コメント	振返り	大阪府のコーディネートにより、近隣市と意見交換の場を設けているが、対象事例の洗い出しには至っていない。			進捗評価	計画通り                      3		計画通り                      3				
6 / 6						コメント	対象事例の洗い出しを次年度に行うこと。							

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート

			方針2	⑥・2	項目	下水道事業における処理区統合の推進						
5年間の実施項目及び内容			年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度				
実施内容	下水道事業における処理区統合を推進する。		目標	・処理区統合に係る管渠施設の整備					・処理区統合			
			目標効果額	-	-	-	-	-	-	-		
			区分	C 各課の取組み	実施責任者	下水道課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと		
今年度の実施内容と振返り			月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
平成29(2017)年度	今年度の目標		年間実施項目	① 管敷設工	計画	設計・協議	施工					
	・処理区統合に係る管渠施設の整備			管敷設工	実績	設計・協議	施工					
				管敷設工	計画	設計	設計・協議	施工				
				管敷設工	実績	設計	設計・協議	施工				
				管敷設工	計画			設計・協議	施工			
	管敷設工	実績			設計・協議	施工						
	目標効果額	実績効果額	④	計画								
	-	-	⑤	計画								
			実績									
	年間評価点	コメント	振返り	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3
12 /12		目標達成	コメント	引き続き処理区統合に向けた施設整備を円滑にすすめること。								

方針2 費用対効果の更なる追求

行革プラン進捗管理チェックシート				方針2	⑥・3	項目	し尿処理の広域化の推進								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	し尿収集処理の効率的な運用方法などを広域化を視野に入れ、検討を行う。			目標	・他市事例の研究		・近隣市の状況把握 ・意向の確認		・し尿広域化についての府、近隣市との検討会の実施						
				目標効果額	-	-	-	-	-						
所管課	生活環境課			区分	C 各課の取組み		実施責任者	生活環境課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと			
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	①	他市の状況調査(聞き取り調査)		計画				調査		
	・他市事例の研究					②		計画					調査		
						③		計画							
						④		計画							
						⑤		計画							
	目標効果額	実績効果額			実績										
	-	-			実績										
	年間評価点	コメント	振返り	北河内各市との中長期的な課題であると認識を共有した。		進捗評価					計画通り	3			
	3/3			コメント						引き続き、他市との連携に向けて取組むこと。					

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	①	項目	市単独事業へのサンセット方式の導入							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	新規の市単独事業について、原則、あらかじめ終了時期の設定を行う。			目標	・他市事例の研究	・運用方法の検討・決定	・実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	財政課及び企画調整課 (財政課及び政策推進課)	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	①	次年度予算における新規拡充予算要求調書の作成	計画				調書の検討・作成			
					実績				調書の検討・作成					
					②	上記調書に基づく査定の実施	計画				調書作成依頼	査定		
					実績				調書作成依頼	査定				
					③	他市事例の研究	計画							研究
					実績									研究
					④		計画							
					実績									
					⑤		計画							
					実績									
年間評価点		コメント	振返り	目標達成 次年度予算編成に活用するための新規拡充予算要求調書を作成し、査定を行った。	進捗評価			計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
9 / 9					コメント			本年度の実績を、次年度の運用方法の検討、決定につなげること。						

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	②	項目	定期的な事業評価						
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度				
実施内容	定期的に事務事業評価を実施し、業務の棚卸等を行う。			目標	・他市事例の研究 ・事務ヒアリング (棚卸し)	・事業評価の仕組みの検討・決定	・実施						
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-				
所管課	企画調整課及び財政課 (政策推進課及び財政課)			区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	政策企画部長 (総合政策部長)	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと		
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)	
	今年度の目標				①	所管事務実態調査の実施 (財政課から照会)	計画				照会・回答	各課ヒアリング	結果まとめ
						実績				照会・回答	各課ヒアリング	結果まとめ	
	・他市事例の研究 ・事務ヒアリング (棚卸し)				②		計画						
						実績							
	目標効果額				③		計画						
						実績							
	-				④		計画						
						実績							
	-				⑤		計画						
実績													
年間評価点	コメント	振返り	目標達成 事務事業が効果的かつ効率的な実施となっているのかなどについて調査を行い、課題の抽出を行った。	進捗評価			計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
9 / 9			コメント				本年度、総務部で実施した「所管事務ヒアリング」を次年度の仕組みの検討に活用すること。						

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	③	項目	執務環境のあり方の検討					
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度			
実施内容	集中して事務処理を行える環境を整えることで、業務処理効率の向上を図る。			目標	・他市事例の研究	・課題抽出 ・庁内検討	・随時実施					
				目標効果額	-	検討後に設定		-	-	-		
				所管課	人事課及び総務課 (施設再編室及び人事課)	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)	
平成29(2017)年度	今年度の目標			① 他市事例の検討	計画	他市事例の調査・研究						
					実績	他市事例の調査・研究						
				② 給与システム更新に併せて、出退勤・人事評価システムの導入を検討	計画	他市事例の調査・研究、給与システムの導入を検討						
					実績	他市事例の調査・研究			次年度の給与システム導入に向けた準備			
				③ ※組織改善システム導入についての検討	計画	内部調整	システムの調査・研究		予算要求	導入に向けた準備		
					実績	内部調整	システムの調査・研究		予算要求	導入に向けた準備		
	目標効果額	実績効果額		④	計画	※組織の現状を把握・分析を行うためのシステム。 システムを利用した組織改善アンケート等により、組織の課題抽出と改善に向けて取り組むべきことを把握することができる。						
	-	-		⑤	計画							
					実績							
	年間評価点	コメント	振返り	給与システムの更新に伴い、オプションを付加し、業務効率化を行うため調整を行っている。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り
12 / 12				コメント	本年度の準備を活かし、次年度に持ち越した給与システムの更新と出退勤システムの円滑な導入、早期運用開始に取り組むこと。							

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・1	項目	ICT化の推進と機能性の向上							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	全庁的なICT化の推進と機能性の向上を図る。			目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>他市事例の研究</li> <li>課題抽出</li> </ul>									
				目標効果額	-	-	-	-	-	-	-			
				所管課	企画調整課及びその他所管課 (総務課及びその他所管課)	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと	
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	① 他市事例の研究、視察、導入する場合の効果、課題の把握	計画				他市事例の研究				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>他市事例の研究</li> <li>課題抽出</li> </ul>					実績				他市事例の研究				視察等
					② ICT化に係るセキュリティ面等の課題抽出	計画						課題の抽出		
	実績								課題の抽出					
	③ 情報収集及び予算要求	計画							情報収集・予算要求					
		実績							情報収集・予算要求					
	④ ICT化のロードマップフレームの策定(取組項目の抽出)	計画									ロードマップフレームの策定			
		実績									ロードマップフレームの策定			
	目標効果額	実績効果額			⑤	計画								
					実績									
年間評価点	コメント		振返り	進捗評価			計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3		
9/9				コメント	本年度に抽出した課題の解消に取り組むと共に、次年度以降はICT化推進を検討する各課への助言及び支援を行うこと。									

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・2	項目	窓口業務の効率化 (ICTの推進)							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	ICTを含めた窓口業務効率化を検討する。			目標	・他市事例の研究	・費用対効果の検討 ・課題抽出	・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	市民課、田原支所及び他所管課	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	市民生活部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29 (2017) 年度	今年度の目標			年間実施項目	① 総合窓口及び一部民間委託を実施している先行市を視察	計画		先行市視察						
						実績		先行市視察						
	・他市事例の研究				② メリット・デメリットの分析	計画		メリット・デメリットの分析						
						実績		メリット・デメリットの分析						
	目標効果額				③ 窓口業務における市民サービスのあり方検討会での検討	計画			検討会での検討					
						実績			検討会での検討					
	実績効果額				④	計画								
						実績								
	年間評価点				⑤	計画								
						実績								
年間評価額			振返り	他市視察の結果、一定、メリットデメリットの把握はできた。引き続き同規模市への調査を行いつつ、コンビニ交付の動向等にも注視していく。			進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	
コメント			コメント	H30に使用料・手数料の見直しを検討することとしており、コスト計算にも影響するため、出来る限り効率化をコスト削減に努められたい。										



方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・3	項目	公文書電子化の推進										
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度								
実施内容	起案書のフォーマット統一化による電子起案の推進と現存する紙文書の電子化を行う。			目標	・廃棄文書の選別と廃棄	・起案文書の統一 ・フォーマットの作成及び運用開始	・既存文書電子化に係る他市事例の検討		・準備が整い次第実施								
				目標効果額	-	-	-	-	-								
所管課	総務課及びその他所管課			区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと						
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)					
	今年度の目標				①	廃棄文書の選別と廃棄	計画	廃棄文書の選別と廃棄									
						実績	廃棄文書の選別と廃棄										
	・廃棄文書の選別と廃棄				②	予算措置	計画						予算要求				
						実績						予算要求					
					③	計画											
						実績											
	目標効果額 実績効果額				④	計画											
						実績											
	- -				⑤	計画											
実績																	
年間評価点	コメント	振返り	平成28年度から書庫整理を実施。紙文書と文書管理システムとの連携(所在管理)に必要な予算措置をした。	進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3					
12 /12				コメント	次年度以降は執務スペース削減も視野に入れて取り組むこと。												

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・4	項目	会議資料（例規集）等の電子化							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29（2017）年度	H30（2018）年度	H31（2019）年度	H32（2020）年度	H33（2021）年度					
実施内容	タブレット端末の導入による業務の効率化を検討する。			目標	・他市事例の研究	・費用対効果の検討 ・課題抽出	・準備が整い次第実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	企画調整課及び総務課 (総務課)	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	政策企画部長 (総務部長)	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				①	タブレット端末を導入する他団体へのヒアリング	計画	ヒアリング						ヒアリング
						実績	ヒアリング							ヒアリング
	・他市事例の研究				②	計画								
						実績								
	目標効果額				③	計画								
						実績								
	-				④	計画								
						実績								
	年間評価点				⑤	計画								
実績														
6 / 6		コメント	振返り	他団体へのヒアリングから、無線LAN環境の構築やセキュリティ面の課題整理の必要性を確認した。	進捗評価	計画通り	3					計画通り	3	
					コメント								他市の先進事例を次年度の課題抽出等に活用すること。	

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・5	項目	議事録作成システム等の導入								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	議事録作成システムまたはアプリ導入による、業務の効率化を検討する。			目標	・他市事例の研究	・費用対効果の検討 ・試験導入の実施 ・課題抽出	・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第実施								
				目標効果額	-	検討後に設定						-	-	-	
				所管課	総務課及び議会事務局			区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	総務部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	①	デモによる機能確認		計画						デモ実施
	・他市事例の研究					②									デモ実施
						③									
						④									
						⑤									
	目標効果額	実績効果額			④										
	-	-			⑤										
	年間評価点	コメント			振返り	予算内示額に応じたアプリの機能を把握した。		進捗評価					計画通り	3	
	3 / 3				コメント								できるだけ早期の実施に努めること。		

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・6	項目	登記申請のオンライン化								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	オンライン申請導入による、業務の効率化を検討する。			目標	・現状把握	・費用対効果の検討 ・費用対効果が見込める場合は、実施に向けての調整	・準備が整い次第実施								
				目標効果額	-	検討後に設定						-	-	-	
				所管課	税務課及びその他所管課			区分	C 各課の取組み	実施責任者	税務課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	①	現状把握照会(他課含)		計画						照会
	・現状把握					②									照会
						③	計画								
							実績								
						④	計画								
	実績														
	目標効果額	実績効果額	⑤	計画											
	-	-		実績											
	年間評価点	コメント	振返り	目標達成 現状把握を実施した。		進捗評価							計画通り	3	
3/3		コメント										費用対効果が最大限に見込める方法を検討すること。			

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・7	項目	出退勤システムの導入											
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度									
実施内容	出退勤システムを導入し、業務の効率化を検討する。			目標	・他市事例の研究 ・費用対効果の検討 ・導入に向けた課題抽出	・予算措置 ・業者決定 ・実施												
				目標効果額	-	-	-	-	-									
				所管課	人事課	区分	C 各課の取組み	実施責任者	人事課長	評価者	行革担当部長	評価周期	四半期ごと					
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)							
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	① 他市事例の研究	計画	他市事例の調査・研究											
	・他市事例の研究 ・費用対効果の検討 ・導入に向けた課題抽出				② 給与システムの更新に伴い、出退勤・人事評価システムの導入を検討	計画	他市事例の調査・研究(聞き取り、実地調査)											
					実績	導入検討					次年度導入に向けた準備							
	目標効果額				実績効果額	③	計画											
						実績												
	-				-	④	計画											
						実績												
	年間評価点				コメント	振返り	⑤	計画										
							実績											
	12 / 12					進捗評価	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3	計画通り	3				
				コメント	本年度実施した準備を活かして、次年度における新システムの運用開始をできるだけ早期に実施すること。													

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・8	項目	オープンデータの推進								
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度						
実施内容	市の調査や統計データなどを民間に公表し、利活用を促進する。			目標	・他市事例の研究	・課題抽出 ・利用ルールの策定	・所管課の準備が整い次第、順次実施								
				目標効果額	-	-	-	-	-						
				所管課	企画調整課及びその他所管課 (魅力創造室及びその他所管課)	区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半期ごと		
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
	今年度の目標				年間実施項目	① 他市の事例研究				計画					他市の事例研究
	・他市事例の研究					計画								他市の事例研究	
						実績									
	目標効果額					計画									
						実績									
	-					計画									
						実績									
	年間評価点	コメント	振返り	他市事例が僅少なため、十分な事例研究には至らなかったが、地方公共団体情報システム機構の研究報告等を参考に、導入までのフローを確認した。		進捗評価							計画通り	3	
	3 / 3			コメント									研究成果をルール策定に活用すること。		

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	④・9	項目	施設予約システムの導入							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	施設予約システムの導入による業務効率化を検討する。			目標	・他市事例の研究 ・導入に向けた課題抽出	・費用対効果の検討	・実施に向けての調整をはじめ、準備が整い次第、順次実施							
				目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-					
				所管課	地域教育課及びその他所管課 (生涯学習推進課及びその他所管課)	区分	B 課を超えた取組み	実施責任者	教育部長	評価者	副市長	評価周期	四半期ごと	
平成29 (2017) 年度	今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)		
	今年度の目標				年間実施項目	①	他市事例の収集・研究	計画						収集
	・他市事例の研究 ・導入に向けた課題抽出					②	本市の施設把握	計画						施設把握
						実績							把握	
						③	導入に向けた課題抽出	計画						課題抽出
						実績						抽出		
	目標効果額	実績効果額	④		計画									
	-	-	⑤		計画									
			実績											
	年間評価点	コメント	振返り	庁内において意見聴取した際、予約システムであれば、施設予約だけでなく、相談業務等の予約も検討すべきとの意見があった。	進捗評価								ほぼ計画通り	
2 / 3		コメント		コメント								出来る限り安価な方法での検討をされたい。		

方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

行革プラン進捗管理チェックシート				方針3	⑤	項目	イベント実施に係る基本方針の策定							
5年間の実施項目及び内容				年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31 (2019) 年度	H32 (2020) 年度	H33 (2021) 年度					
実施内容	イベント実施及び参加、協力に係る基本方針を策定する。			目標	・他市事例の研究	・基本方針案の検討・策定	・基本方針に基づく各種団体との調整		・随時実施					
				目標効果額	-	検討後に設定		-	-	-				
				所管課	財政課及びその他所管課	区分	A 全庁的取組み		実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと
今年度の実施内容と振返り				月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)			
平成29(2017)年度	今年度の目標			年間実施項目	① 他市事例の収集	計画							収集の実施	
					②	計画								収集の実施
					③	計画								
					④	計画								
					⑤	計画								
	目標効果額	実績効果額			実績									
	-	-			実績									
	年間評価点	コメント		振返り	進捗評価							計画通り	3	
	3 / 3				コメント							収集した事例を方針案策定に活用すること。		



方針3 生産性の向上を趣旨とした業務の最適化

5年間の実施項目及び内容			年度	H 2 9 (2017) 年度	H 3 0 (2018) 年度	H 3 1 (2019) 年度	H 3 2 (2020) 年度	H 3 3 (2021) 年度				
実施内容	団体事務局事務に係る基本方針を策定する。		目標	・他市事例の研究	・基本方針案の検討 ・策定	・基本方針に基づく各種団体との調整	・随時実施					
			目標効果額	-	検討後に設定	-	-	-				
所管課	財政課及びその他所管課		区分	A 全庁的取組み	実施責任者	行革担当部長	評価者	行革推進本部	評価周期	半年ごと		
平成29(2017)年度	今年度の実施内容と振返り			月	第1四半期		第2四半期(上半期)		第3四半期		第4四半期(下半期)	
	今年度の目標			① 他市事例の収集	計画							収集の実施
					実績							収集の実施
	・他市事例の研究			②	計画							
					実績							
	目標効果額 実績効果額			③	計画							
					実績							
	- -			④	計画							
					実績							
	年間評価点 コメント			⑤	計画							
実績												
年間評価額		3 / 3	振返り	目標達成 ただし、事例が少数であるため、今後もできる限り多くの事例を調査する。	進捗評価						計画通り	3
					コメント						収集した事例を方針案策定に活用すること。	